

「情報通信月間」中国総合通信局長表彰

1 個人

おの くみか
小野 公美加 様

(株式会社TDモバイル中国支店 エリアマネージャー)

e ネットキャラバン活動に積極的に取り組み、多数の講座で講師を務めるなど、青少年のインターネットリテラシー向上に多大な貢献をされました。

たかはし こうし
高橋 孝之 様

(株式会社サテライトコミュニケーションズネットワーク 代表取締役)

多年にわたり地域との協働による番組制作や災害に備えた緊急情報を全国のケーブルテレビ局に提供するなど、地域メディアの発展に多大な貢献をされました。

2 団体

安来市 様

(代表: 市長 こんどう ひろき 近藤 宏樹 様)

行政情報に関わるオープンデータ化に早期から取り組まれ、他の自治体の模範となるなどオープンデータの推進に多大な貢献をされました。

広島県立福山葦陽高等学校 様

(代表: 校長 たげん かずし 田玄 和司 様)

「青少年のインターネット・リテラシーに関する実態調査」の実施校としてテストに協力するなど、インターネットの安心・安全な利用に多大な貢献をされました。

公益財団法人広島市文化財団 映像文化ライブラリー 様

(代表: 館長 しおみつ かずひろ 塩満 和弘 様)

映像文化の振興等を目的とした「ひろしま映像ショーケース」を開催するなど、クリエイターの育成や作品発表の場を提供され、地域からの情報発信等に多大な貢献をされました。

一般社団法人鳥取県ハイヤータクシー協会 様

(代表: 会長 ふなこし かつゆき 船越 克之 様)

「鳥取県版多言語音声翻訳システムTOTTRA」をタクシーに搭載するなど、多言語音声翻訳技術の地域実装推進に多大な貢献をされました。

一般社団法人R o F R e C 様

(代表：代表理事 ^{おかだ} ^{よしひろ} 岡田 吉弘 様)

一般社団法人R o F R e Cが展開する「地域ICTクラブ」は、子供たちへのICT教育と地域の活性化を結びつけた活動として、他の地域での活動に影響を与え、今後のICTの発展に多大な貢献をされました。

岡山県消費生活センター 様

(代表：所長 ^{うえの} ^{かずや} 上野 和也 様)

e-ネットキャラバン活動に積極的に取り組み、多数の講座に講師として職員を派遣するなど、青少年のインターネットリテラシー向上に多大な貢献をされました。